

プレゼント

締め切り

2022年
11月25日到着分
まで



本誌に対するご意見や、読者アンケートにお答えいただいた方の中から、抽選でJAタウンに出品されている各地の名産品等をプレゼントします。申し込みはとじ込みハガキ・FAX用紙・QRコードをご利用ください。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

ちくさんクラブ21及びハガキ・FAX・メール、アンケートの個人情報保護法対応

ご提供いただいた個人情報は①誌面企画への反映、②質問に対する回答発送、③意見に対する確認作業、④プレゼント発送に利用いたします。また、この情報はJA全農からの情報提供を目的として利用させていただくこともあります。個人情報はJA全農個人情報保護方針に基づき厳重に管理いたします。詳しくは「JA全農ホームページ」にあります個人情報に関するご案内をご覧ください。https://www.zennoh.or.jp

JA全農ふくれんより
「恋する八女茶ティーバッグセット」

煎茶ティーバッグ 100g(5g×20P×1袋)
玉露ティーバッグ 75g(5g×15P×1袋)



3名様

今回のテーマ

- ▶ちくさんクラブ21のWebサイトにあると嬉しい機能はなんですか？
- ▶どのような畜産セミナーや勉強会の開催を期待しますか？理由についても教えてください。

お詫び

平素は、ちくさんクラブ21をご愛読いただき誠にありがとうございます。本誌141号にて、増丁（同じページを2枚とじてしまうこと）した冊子をお送りしてしまった可能性がございます。また、アンケートフォームのリンクがつかない事象が発生いたしました。愛読者の皆さまには大変なご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。

ページに欠落がないため、情報の不足はありませんが、増丁の冊子がお手元に届いた方には正しい冊子をお送りいたします。JA全農畜産生産部推進・商品開発課（TEL 03-6271-8236）までご連絡くださいますようお願いいたします。

表紙写真

高山牧場の皆さんとご家族、第46回九州管内系統和牛枝肉共励会受賞者の皆さん、牛商丑力株式会社さんの皆さん、STPFの皆さん

編集委員

鈴木和明／中尾山隆司／剣持和幸／澤明／森本哲生／嶋亮一／相良倫成／内堀寛之／江崎尚二／泉瑞枝／出雲智子／児玉博士／加藤美和／笹渡翔／岩橋かをり／小宮山大介

発行元

JA全農畜産生産部推進・商品開発課
東京都千代田区大手町1-3-1
TEL03-6271-8236 FAX03-5218-2526

資材紹介

肥育豚体重推定器 Hapimo P-Scale (ハイコープver.)



Hapimo P-Scale（ハピモ ピースケール）は目勘で行っている肥育豚の体重推定を非接触で簡単に計測できます。GUNタイプで軽量・片手操作で撮影、体重を推定し画面に表示します。ベテラン並みの目勘に代わる体重推定が誰でも簡単にできます。

製品構成	
寸法	外径サイズ 132mm×94mm×186mm (持ち手部分除く)
重量	900g
バッテリー	充電により繰り返し使用可能
付属品	充電電池2本（1本は予備）、充電器、USBメモリ

【お問合せ先】

全農畜産サービス株式会社 資材事業部
TEL:03-5245-4871
URL:https://www.zcss.co.jp/



編集後記

「一生懸命」では、栃木の高山牧場さまを取材させていただきました。取材にご協力いただいた皆さまに深くお礼申し上げます。取材後、車を走らせ少し離れたところから牛舎全体の写真を撮らせていただきましたが、その時見た美しい景色に感動しました。

次回、12月発行の143号では鹿児島全共の特集をお届けする予定です。どうぞ、次号も楽しみにお待ちしております。（K.S.）



令和4年10月発行（隔月発行）※本誌の無断転載を禁じます

読者の広場

少しずつ、木々が色づいてきました。畜舎の冬支度はもうお済みですか？今回は事業継承の際、JAに期待すること、お気に入りの畜産系チャンネルについてうかがいました。全国各地から届いた熱いメッセージをご紹介します！

読者からひと言

- Dr.ジニアのMyカルテで対策の基本の「定期的な牛舎の清掃と消毒」の中で紹介されていた、石灰の種類や希釈倍率などについて、また、簡易的発泡消毒器や石灰塗布機の販売先を教えてください。（佐賀県・黒毛和牛肥育 匿名希望さん）
- 「一生懸命」「共創するチカラ」などの記事では、現場の様子、顔を見ることができ、自分たちも頑張らないと、と励ましてもらっています。けれども、飼料価格の高騰で明るい未来が見えなくなっています。飼料価格をおさえる取り組みがあれば、テーマに取り上げていただきたいです。（富山県・養豚 ファイトンさん）

※お寄せいただいたご意見・ご要望につきましては、誌面制作の参考とさせていただきます。

「読者の広場」には締め切り日までにいただいた分を掲載しています。

事業継承の際、JAのサポートで期待することはありますか？

- 事業継承の場合、自社株の移行だけでなく、相続の話もついてくるのでトラブルが発生しやすい。間に第三者のJAさんに入っていたけるとやりやすいと思う。また、事業継承には中小企業診断士やいろいろな機関がありますが、そこには高額報酬が発生してしまうので、低コストで診断できる機関を紹介してほしい。（新潟県・養豚 ホルモンしんちゃん）
- 飼養パターン別のマニュアルを作って、指導に役立ててほしい。新入社員が入っても、知識が伝わらないと辞めてしまう。（岩手県・酪農 ミルクのみおばさん）
- ヘルパー制度の確立。先代からヘルパー制度がなく、病氣入院、冠婚葬祭の時など困り果てていた。365日休みなしはつらい！！（三重県・黒毛和牛 クロウシさん）

TwitterやYouTube等のSNSでお気に入りの畜産系チャンネルはありますか？また、よく見るホームページなどはありますか？

- 第12回全国和牛能力共進会予選会。（滋賀県・黒毛和牛 メタボのじーじいさん）
- とちぎの和牛を考える会のホームページ。（栃木県・黒毛和牛繁殖 じいじさん）
- よつとんch。（新潟県・養豚 ホルモンしんちゃん）

見てみて！

うちの農場

～高等学校編～

Vol.28

岡山県立瀬戸南高等学校

本校では、生物生産科・飼育類型の生徒、約70名が黒毛和種22頭、採卵鶏1,400羽を飼育しています。第6回和牛甲子園最優秀賞、第12回全国和牛能力共進会への出場を目標に黒毛和種を飼養管理。採卵鶏は、県卵質共励会最優秀賞を目標としています。学生たちは、日々、愛情を込めて飼育管理に励んでいます。畜産研究所、家畜保健衛生所や農協など、地域の方々の指導を受けながら、「岡山和牛」の価値を高められるように取り組んでいます。

農場で働くご家族、従業員の方々などを写真とともに紹介します。写真は農場内ならOK。写真には簡単な説明を書き添えていただき、お気軽に編集部までご送付ください。なお、写真の返却は致しかねます。あらかじめご了承ください。宛先は「〒100-6832 東京都千代田区大手町1-3-1 JA全農畜産生産部推進・商品開発課／ちくさんクラブ21編集部」もしくは、eメール「zz_zk_chikusan_club@zennoh.or.jp」まで。



大切に飼養してきた出品牛

運動中の出品牛

黒毛和種を肥育している皆さん